

原子力艦 { ロナルド・レーガン 寄港日 } の放射能調査結果
 { トピーカ 寄港日 }

平成 30 年 3 月 6 日
 放射線環境対策室

米国原子力艦 { ロナルド・レーガン の横須賀港寄港に伴う第93日目 }
 { トピーカ の横須賀港寄港に伴う第 5 日目 }
 の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	きぬがさ
(2) 調査コース	寄港時調査コース
(3) 調査日時	平成30年 3 月 6 日 10:04 ~ 10:57
(4) 調査結果	空間 3 ~ 6 nGy/h 海水 10 ~ 13 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	備考
(1) 調査期間		自 平成30年 3 月 5 日 15:00 至 平成30年 3 月 6 日 15:00	
調査結果	小海(1号)局	空間 23 ~ 45 nGy/h 海水 9 ~ 14 cps	
	泊(2号)局	空間 16 ~ 35 nGy/h 海水 21 ~ 50 cps	
	楠ヶ浦(3号)局	空間 24 ~ 44 nGy/h 海水 [※] 6 ~ 9 cps	
	長浦(4号)局	空間 31 ~ 50 nGy/h 海水 13 ~ 25 cps	
	かきヶ浦(5号)局	空間 17 ~ 38 nGy/h 海水 9 ~ 14 cps	
	小川町(6号)局	空間 35 ~ 53 nGy/h	
	本町(7号)局	空間 36 ~ 58 nGy/h	
	東逸見(8号)局	空間 21 ~ 35 nGy/h	
	船越(9号)局	空間 26 ~ 44 nGy/h	
	夏島(10号)局	空間 20 ~ 32 nGy/h	

3. 天 候 雨のち晴

4. 備 考

- (1) 測定結果は、平成29年11月30日(木)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。
 - (2) モニタリングポスト泊(2号)局において、平成30年3月6日0時22分、海水計が最高値50cpsを記録した。同時刻頃に降雨があり、またスペクトル解析の結果より、この測定値の上昇は降雨によるものである。
- ※ 楠ヶ浦(3号)局モニタリングポスト海水計取付架台工事のため、サーベイメータを用いて測定した結果である。